

会津地域の復興の現状について

復旧・復興会津地方本部

○復興に向けた主な取組

1 観光の復興

(1) 大河ドラマ「八重の桜」を活用した観光誘客の取組

- 首都圏イベント「八重のふるさと『会津』へこらんしょ」での観光PR
- 会津若松合庁内の「八重の桜」パネル展示
- テクノアカデミー会津の学生による首都圏での観光誘客
- 「八重の桜」プロジェクト協議会を中心とする観光PR活動
- 「八重たん」ラッピングの高速バスの運行



首都圏イベントの様子

(2) 教育旅行の回復に向けた取組

- 会津若松教育旅行プロジェクト協議会による学校等訪問
 - ・宮城、千葉、新潟、埼玉、山形を中心に600箇所以上を訪問

(3) 交流人口の拡大に向けた取組

- 地域伝統芸能全国大会「ふるさとの祭り2012」の開催
- 全国門前町サミットの柳津町での開催
- 奥会津でのロックフェスティバルの開催
- 地域団体が実施する観光復興事業への支援
- 会津美里町の「全国キャラバン隊」などによる観光キャンペーン



「八重の桜」パネル展示の様子

2 農林業の再生

- 米の全量全袋検査等の実施による農林産物の安全性の確認
- 地域産業六次化の推進
 - ・新しい伝統料理の開発を目指す「新会津伝統食研究会」発足
 - ・会津の食と会津塗を融合させた「会津・麗の食スタイル」の展開

3 産業の振興

- 「ふくしま産業復興企業立地補助金」を利用した企業誘致による雇用の確保
- 再生可能エネルギーの推進
 - ・木質バイオマス発電所、スマートコミュニティ、小水力発電
- 会津大学復興支援センター（仮称）の設置
 - ・産学連携による先端IT研究開発及び人材育成プロジェクトの実施

4 新潟・福島豪雨災害からの復興

- 河川等の早期復旧及び只見川圏域河川整備計画の策定
- 只見川流域豪雨災害復興協議会の設立
- JR只見線の復旧に向けた取組



只見川二本木橋流出状況



只見川二本木橋バイパス部(平成24年11月現在)

○復興に向けた主な課題

1 観光の復興

- 県外からの団体客の回復
- 教育旅行の回復

2 農林業の再生

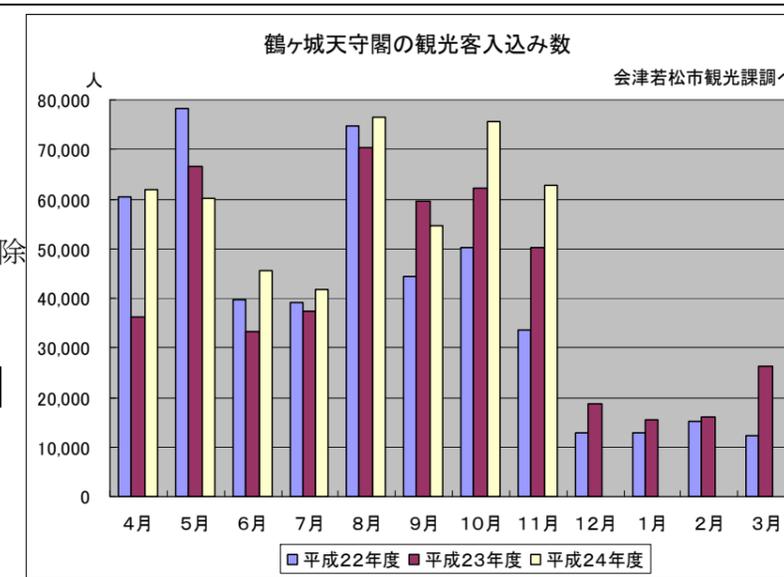
- 農林産物の風評の払拭
- 野生キノコ等の出荷等の制限解除

3 避難地域への支援

- 災害公営住宅の確保

4 新潟・福島豪雨災害からの復興

- JR只見線の早期全線開通と地元の利活用の取組
- 金山町の復興計画の具体化



○課題解決に向けた取組の方向

1 観光の復興

- 大河ドラマを活用した観光の復興と六次化による新たな地域資源の発掘
 - ・大河ドラマ館の整備（平成25年1月12日オープン）

2 農林業の再生

- 農林産物の安全性の確認とPRの強化
- 林産物等の生産環境の回復

3 新潟・福島豪雨災害からの復興

- JR只見線の利用促進の取組とJRへの働きかけ
- 豪雨災害復興基金を活用した復興支援



大河ドラマ館イメージ